

表1

平成17年度住宅扶助基準額

資料3-2

	1,2級地			3級地		
	基準額	1.3倍	7人世帯基準額	基準額	1.3倍	7人世帯基準
	円			円		
1 北海道	29,000	37,000	45,000	24,000	31,000	38,000
2 青森県	31,000	40,300	48,400	23,100	31,000	37,000
3 岩手県	31,000	40,000	48,000	25,000	33,000	39,000
4 宮城県	35,000	45,100	55,000	28,000	37,000	45,000
5 秋田県	-	-	-	28,000	37,000	45,000
6 山形県	31,000	40,000	48,000	28,000	37,000	45,000
7 福島県	31,000	41,000	49,000	29,000	38,000	45,000
8 茨城県	35,400	46,000	55,000	35,400	46,000	55,200
9 栃木県	32,200	41,800	50,200	32,200	41,800	50,200
10 群馬県	34,200	44,500	53,400	30,700	39,900	47,900
11 埼玉県	47,700	62,000	74,400	41,500	53,900	64,700
12 千葉県	46,000	59,800	71,800	37,200	48,400	58,100
13 東京都	53,700	69,800	83,800	40,900	53,200	63,800
14 神奈川県	46,000	59,800	71,800	43,100	56,000	67,200
15 新潟県	31,800	41,000	49,700	28,100	36,400	43,700
16 富山県	30,000	39,000	47,000	21,300	27,700	33,200
17 石川県	33,100	43,000	51,600	30,800	40,100	48,100
18 福井県	32,000	41,000	49,000	24,600	32,000	38,400
19 山梨県	28,400	36,900	44,300	28,400	36,900	44,300
20 長野県	37,600	48,900	58,700	31,800	41,300	49,600
21 岐阜県	32,200	41,800	50,200	29,000	37,700	45,200
22 静岡県	37,000	48,000	58,000	37,200	48,300	58,000
23 愛知県	37,000	48,100	57,000	35,800	46,600	56,000
24 三重県	35,200	45,800	55,000	33,400	43,400	52,100
25 滋賀県	41,000	53,000	63,000	39,000	50,700	60,800
26 京都府	41,000	53,000	64,000	38,200	49,700	59,600
27 大阪府	42,000	55,000	66,000	30,800	40,000	48,000
28 兵庫県	42,500	55,300	66,400	32,300	42,000	50,400
29 奈良県	40,000	52,000	63,000	35,700	46,000	55,000
30 和歌山県	-	-	-	29,800	38,800	46,600
31 鳥取県	36,000	46,000	56,000	34,000	44,000	53,000
32 島根県	35,000	46,000	55,000	28,200	37,000	44,000
33 岡山県	34,800	45,000	54,000	30,000	40,000	48,000
34 広島県	35,000	46,000	55,000	33,000	43,000	52,000
35 山口県	31,000	40,000	48,000	28,200	37,000	45,000
36 徳島県	29,000	38,000	45,000	27,000	36,000	43,000
37 香川県	-	-	-	33,000	43,000	51,000
38 愛媛県	-	-	-	27,000	35,000	42,000
39 高知県	-	-	-	25,100	33,000	40,000
40 福岡県	31,600	41,000	49,300	26,500	34,400	41,300
41 佐賀県	30,300	39,400	47,300	28,200	37,000	44,000
42 長崎県	29,000	37,600	45,100	28,000	36,400	44,000
43 熊本県	30,200	39,200	47,000	26,200	34,100	41,000
44 大分県	27,500	35,700	42,800	26,600	34,600	41,500
45 宮崎県	-	-	-	23,000	29,700	35,600
46 鹿児島県	-	-	-	24,200	31,500	38,000
47 沖縄県	32,000	41,800	50,000	30,800	40,000	48,000
48 札幌市	36,000	46,000	56,000	-	-	-
49 仙台市	37,000	48,000	58,000	-	-	-
50 さいたま市	47,700	62,000	74,400	-	-	-
51 千葉市	46,000	59,800	71,800	-	-	-
52 横浜市	53,700	69,800	83,800	-	-	-
53 川崎市	53,700	69,800	83,800	-	-	-
54 名古屋市	35,800	46,600	56,000	-	-	-
55 京都市	42,500	55,300	66,400	-	-	-
56 大阪市	42,000	54,000	64,000	-	-	-
57 神戸市	42,500	55,300	66,400	-	-	-
58 広島市	42,000	55,000	66,000	-	-	-
59 北九州市	31,500	40,900	49,100	-	-	-
60 福岡市	37,000	48,000	57,600	-	-	-
61 旭川市	28,000	36,000	44,000	-	-	-
62 秋田市	31,000	40,000	49,000	-	-	-
63 郡山市	-	-	-	30,000	39,000	47,000
64 いわき市	-	-	-	30,000	40,000	48,000
65 宇都宮市	38,100	49,500	59,400	-	-	-
66 川越市	47,700	62,000	74,400	-	-	-
67 船橋市	46,000	59,800	71,800	-	-	-
68 横浜賀市	46,000	59,800	71,800	-	-	-
69 相模原市	46,000	59,800	71,800	-	-	-
70 新潟市	35,500	46,200	55,400	-	-	-
71 富山市	30,800	40,000	48,000	-	-	-
72 金沢市	33,800	44,000	52,800	-	-	-
73 長野市	37,600	48,900	58,700	-	-	-
74 岐阜市	32,000	41,600	50,000	-	-	-
75 静岡市	39,900	51,900	62,000	-	-	-
76 浜松市	37,700	49,000	58,800	-	-	-
77 豊橋市	38,000	49,000	59,000	-	-	-
78 豊田市	37,400	48,600	58,300	-	-	-
79 岡崎市	37,000	48,000	57,700	-	-	-
80 堺市	40,000	52,000	62,000	-	-	-
81 高槻市	42,000	54,000	65,000	-	-	-
※ 東大阪市	42,000	55,000	66,000	-	-	-
82 姫路市	40,000	52,000	62,000	-	-	-
83 奈良市	42,500	55,300	66,400	-	-	-
84 和歌山市	35,000	45,000	54,000	-	-	-
85 岡山市	37,000	48,000	58,000	-	-	-
86 倉敷市	35,000	46,000	55,000	-	-	-
87 福山市	35,100	46,000	55,000	-	-	-
88 高松市	41,000	53,000	64,000	-	-	-
89 松山市	32,000	41,000	50,000	-	-	-
90 高知市	32,000	42,000	50,000	-	-	-
91 長崎市	30,000	39,000	47,000	-	-	-
92 熊本市	31,100	40,400	49,000	-	-	-
93 大分市	31,000	40,000	48,000	-	-	-
94 宮崎市	29,500	38,300	46,000	-	-	-
95 鹿児島市	31,600	41,100	49,300	-	-	-

表 2

大阪市  
最近8年間の特定目的住宅応募状況

年度		募集戸数	応募件数	倍率
10	母子世帯向け	200	1304	6.5
	高齢者世帯向け	150	691	4.6
	身障者世帯向け	210	777	3.7
	高齢者ケア付	3	569	189.7
	計	563	3,341	5.9
11	母子世帯向け	200	1,168	5.8
	高齢者世帯向け	150	761	5.1
	身障者世帯向け	210	679	3.2
	高齢者ケア付	25	807	32.3
	計	585	3,415	5.8
12	母子世帯向け	200	1,211	6.1
	高齢者世帯向け	150	1,015	6.8
	身障者世帯向け	210	715	3.4
	高齢者ケア付	8	950	118.8
	計	568	3,891	6.9
13	母子世帯向け	200	1,260	6.3
	高齢者世帯向け	150	842	5.6
	身障者世帯向け	210	727	3.5
	高齢者ケア付	12	963	80.3
	障害者ケア付	8	201	25.1
	計	580	3,993	6.9
14	母子世帯向け	200	1,385	6.9
	高齢者世帯向け	150	889	5.9
	身障者世帯向け	210	801	3.8
	高齢者ケア付	2	773	386.5
	計	562	3,848	6.8
15	母子世帯向け	200	1,238	6.2
	高齢者世帯向け	150	890	5.9
	身障者世帯向け	210	665	3.2
	高齢者ケア付	17	864	50.8
	障害者ケア付	9	187	20.8
	計	586	3,844	6.6
16	母子世帯向け	225	1,186	5.3
	高齢者世帯向け	160	783	4.9
	身障者世帯向け	215	679	3.2
	高齢者ケア付	16	997	62.3
	障害者ケア付	7	205	29.3
	計	623	3850	6.2
17	母子世帯向け	225	1067	4.7
	高齢者世帯向け	160	774	4.8
	身障者世帯向け	215	647	3
	高齢者ケア付	13	986	75.8
	障害者ケア付	8	200	25
	計	621	3674	5.9
合計	母子世帯向け	1650	9819	6
	高齢者世帯向け	1220	6645	5.4
	身障者世帯向け	1690	5690	3.4
	高齢者ケア付	96	6909	72
	障害者ケア付	32	793	24.8
	計	4688	29,856	6.4

図1 東京都 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 東京都1級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の家賃の民営借家はおよそ14%である。多くが29㎡未満である。  
 ◇ 東京都3級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の家賃の民営借家は全体の1割弱である。

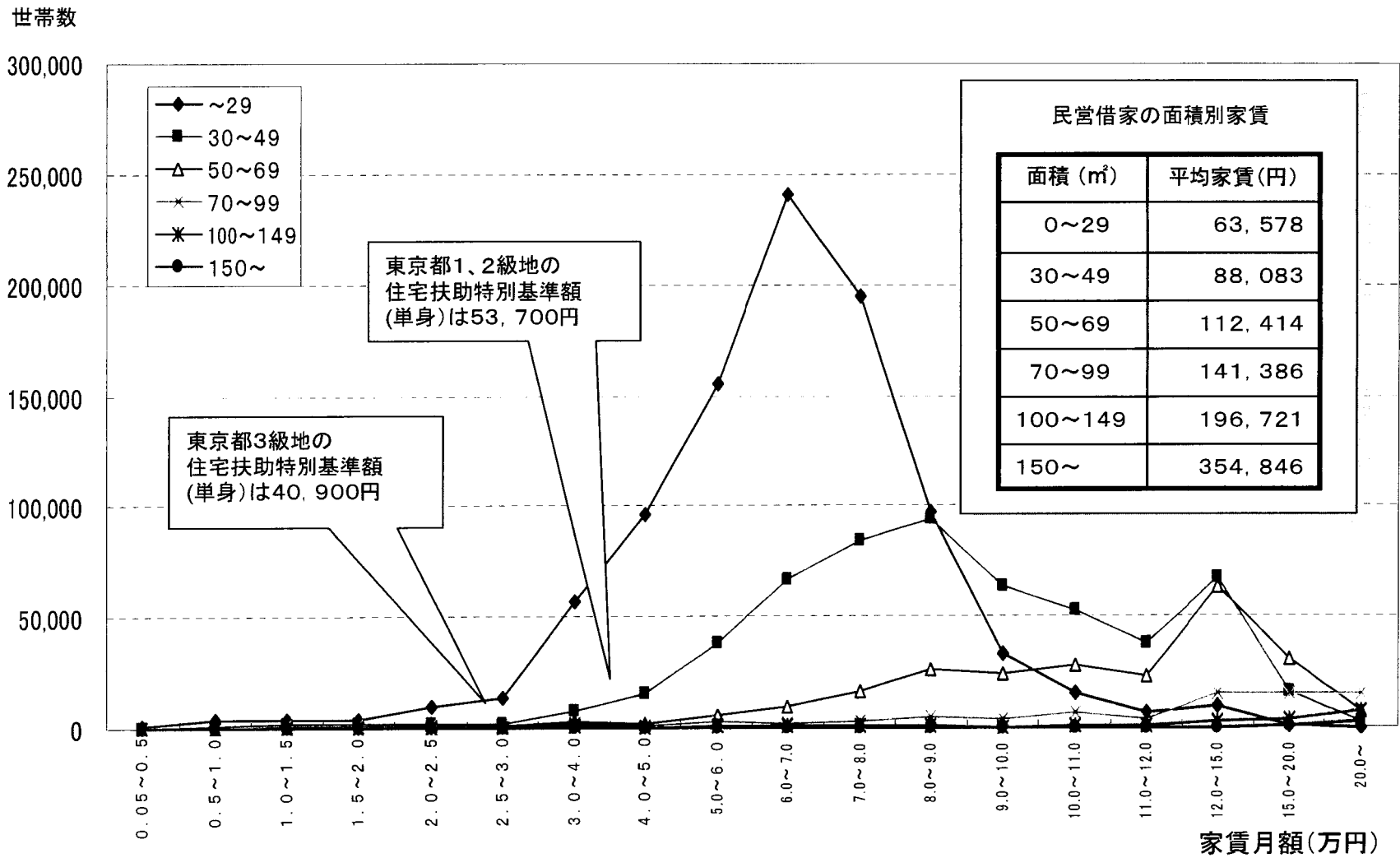


図2 東京都 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給世帯の家賃は、すでに、住宅扶助特別基準額の範囲内で地域に応じて多様化している

世帯数

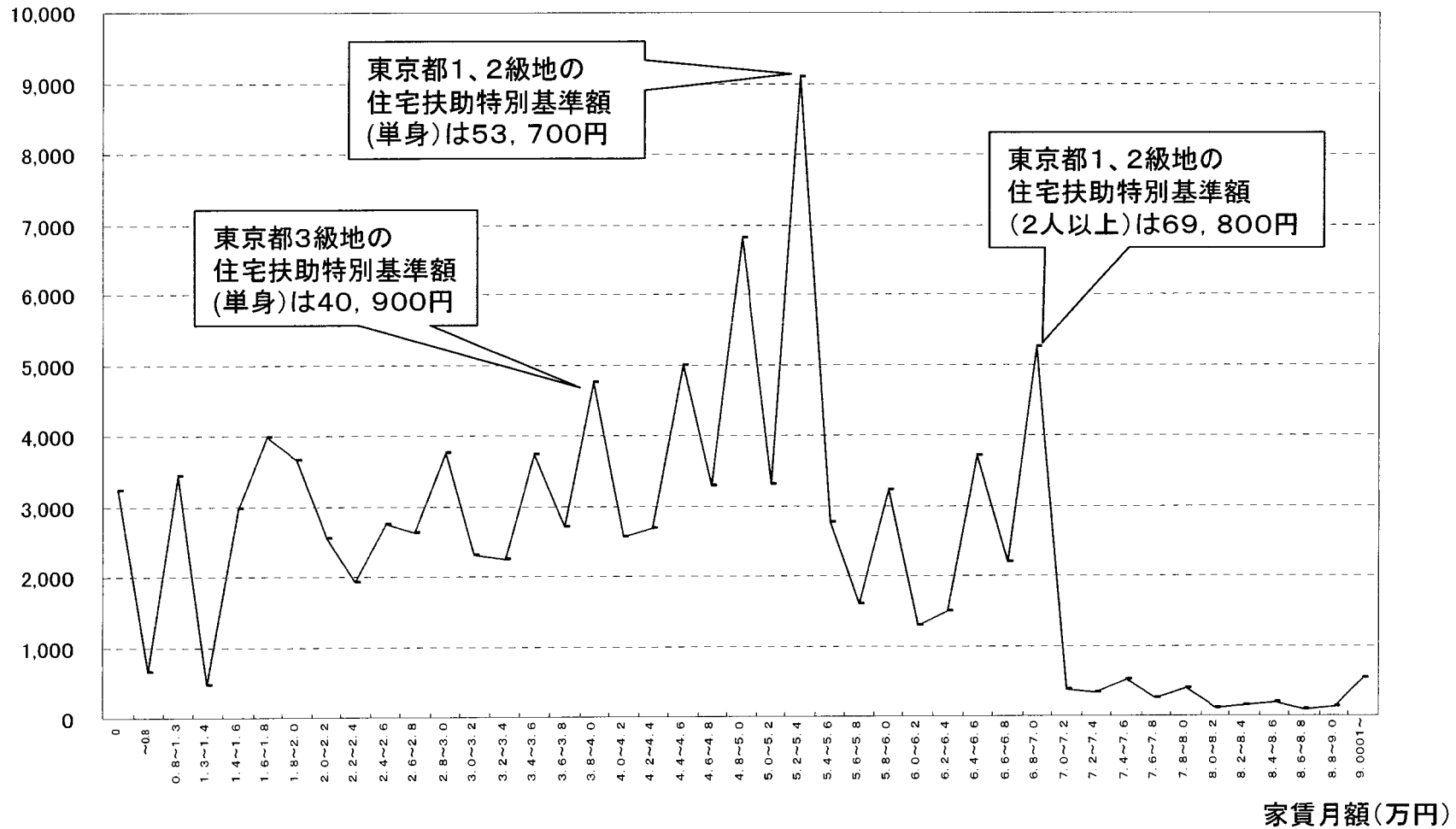
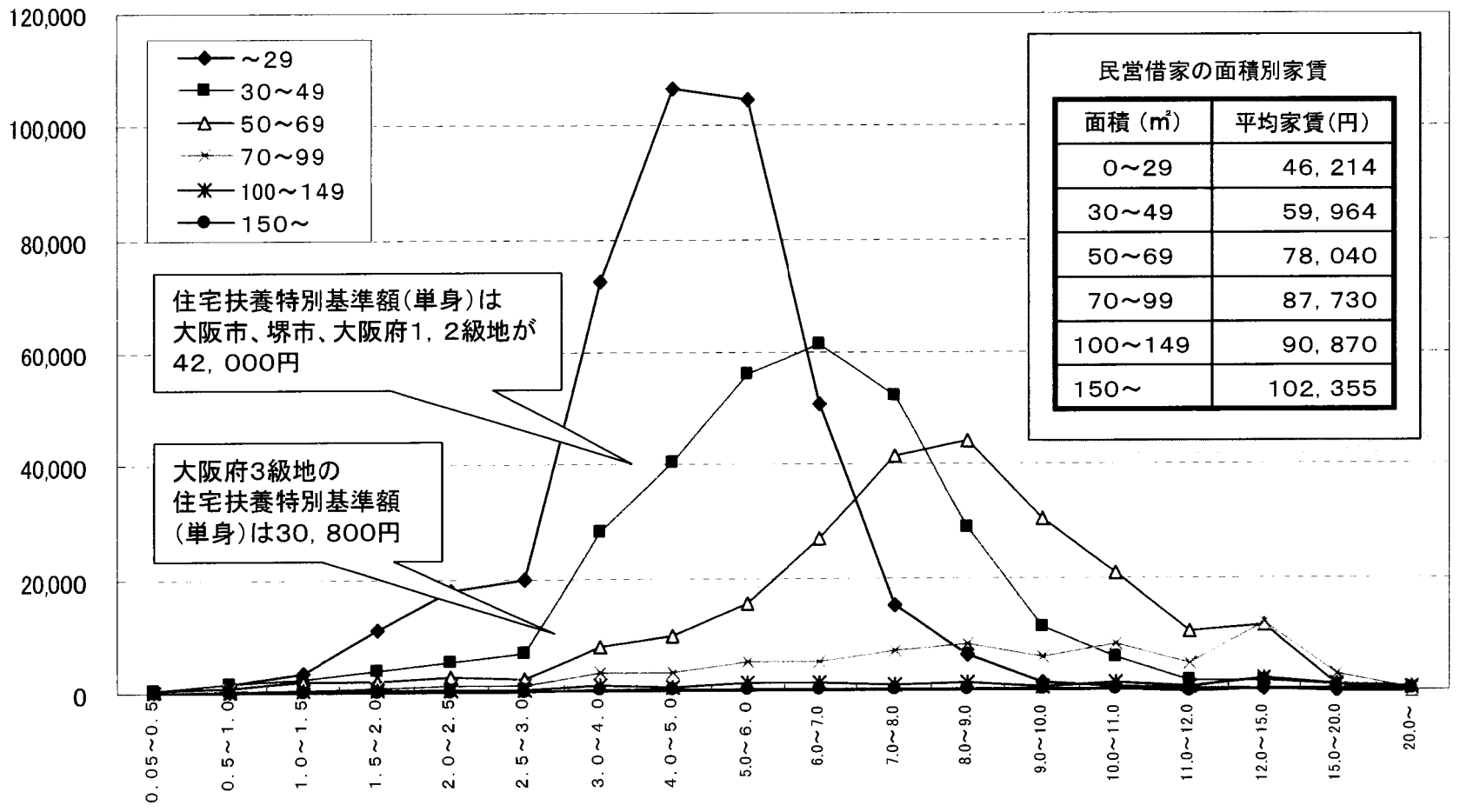


図3

大阪府 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 大阪府1, 2級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家は29㎡未満で3割、29㎡以上ではおよそ1割  
 ◇ 大阪府3級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家は約2割、多くが29㎡未満

世帯数



家賃月額(万円)

図4

大阪市、堺市、大阪府(大阪市、堺市を除く) 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給世帯の家賃は、すでに、住宅扶助特別基準額の範囲内で地域に応じて多様化している

世帯数

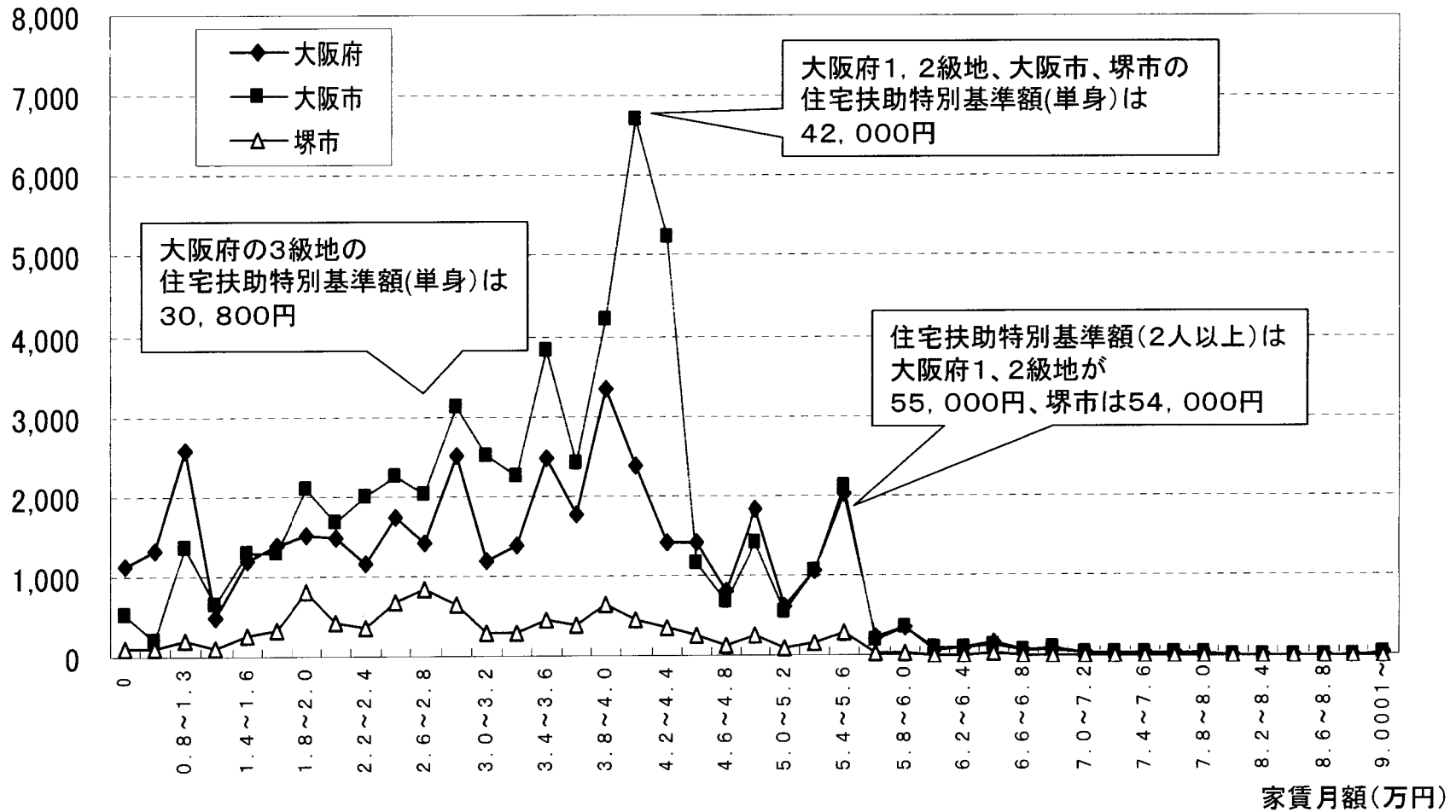


図5 富山県 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 富山県1、2級地、富山市の住宅扶助特別基準額(单身)以下の家賃の民営借家は全体の1割程度

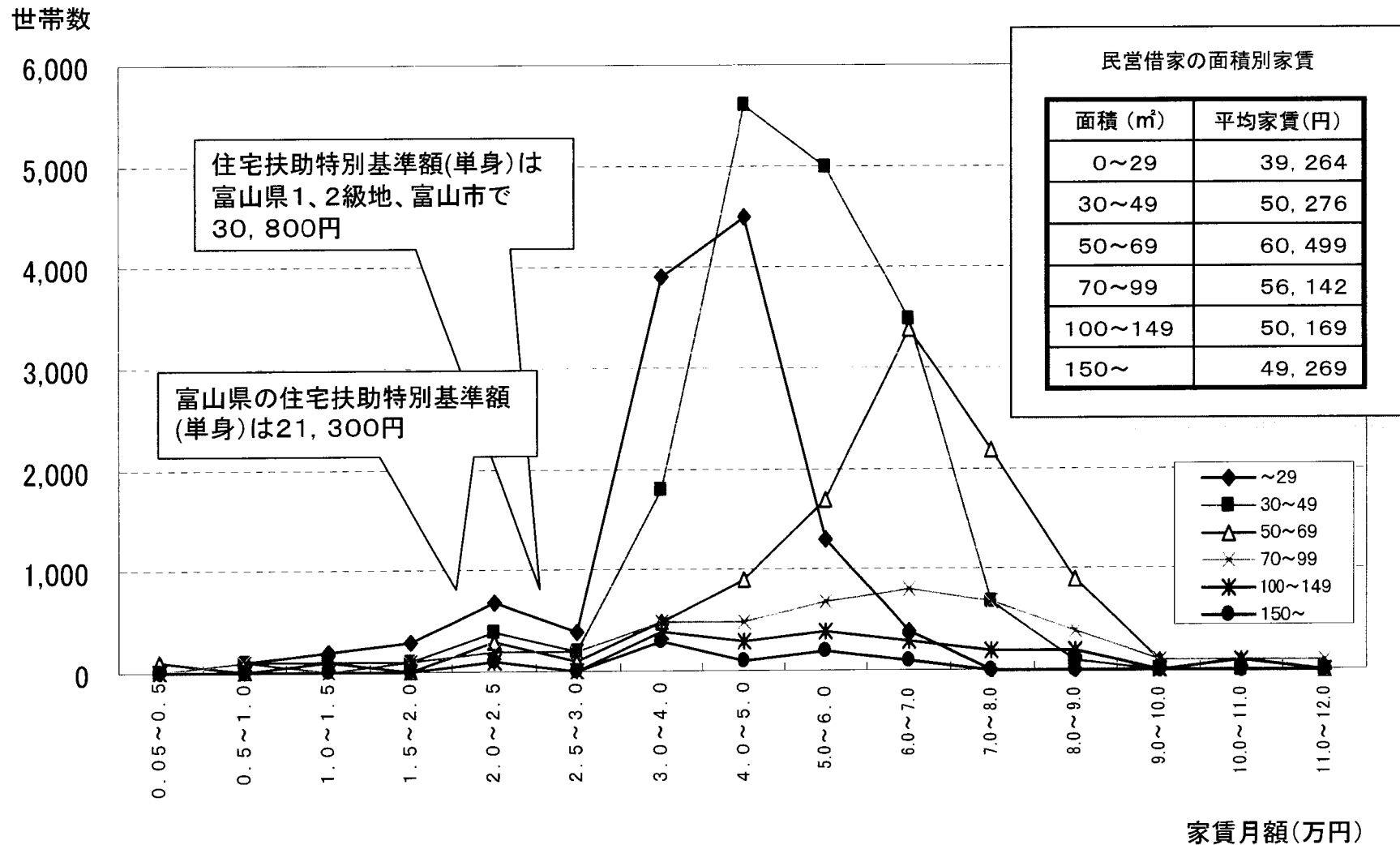


図6

富山市、富山県(富山市を除く)の 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給者の家賃は、すでに住宅扶助特別基準額の範囲内で地域に応じて多様化している

世帯数

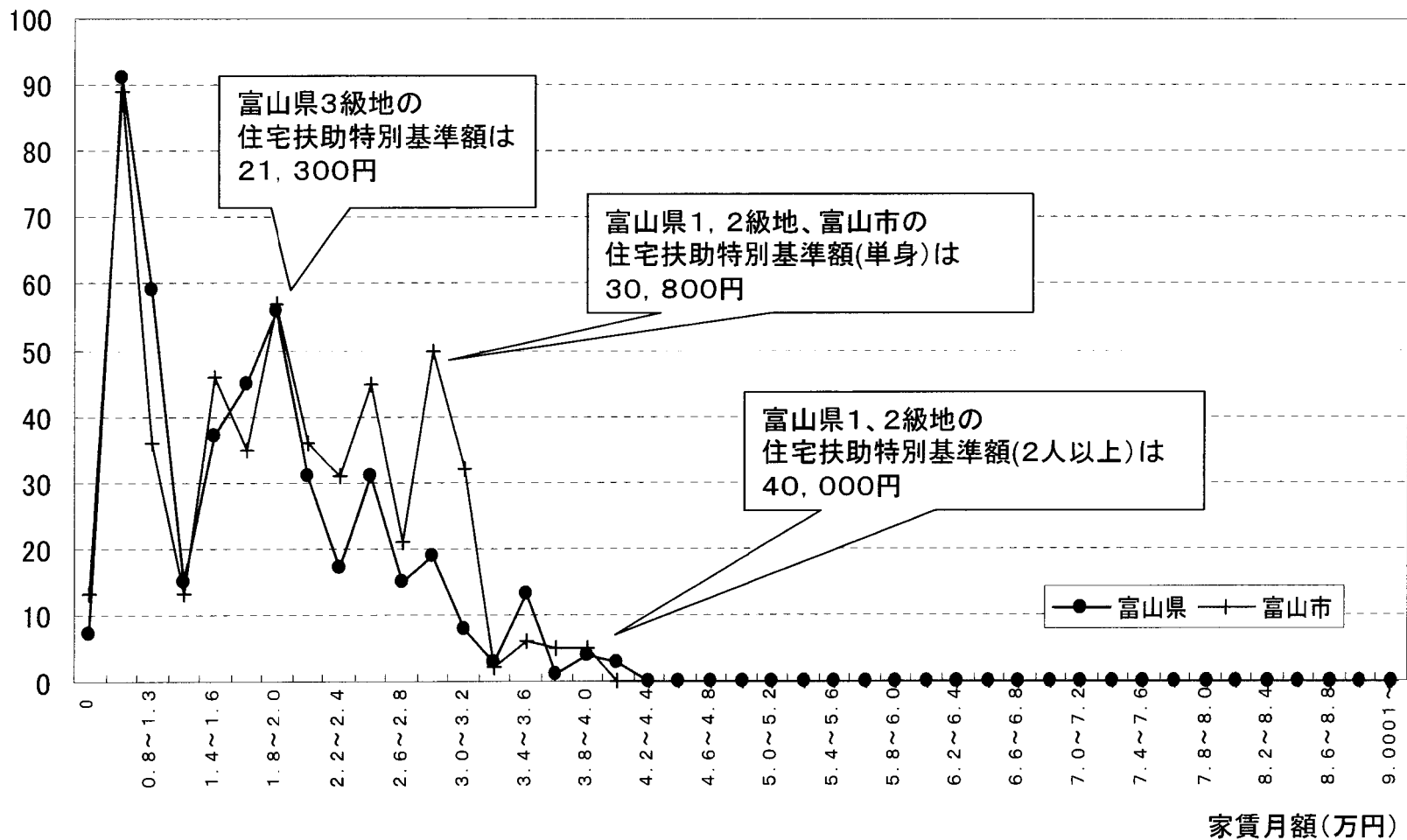
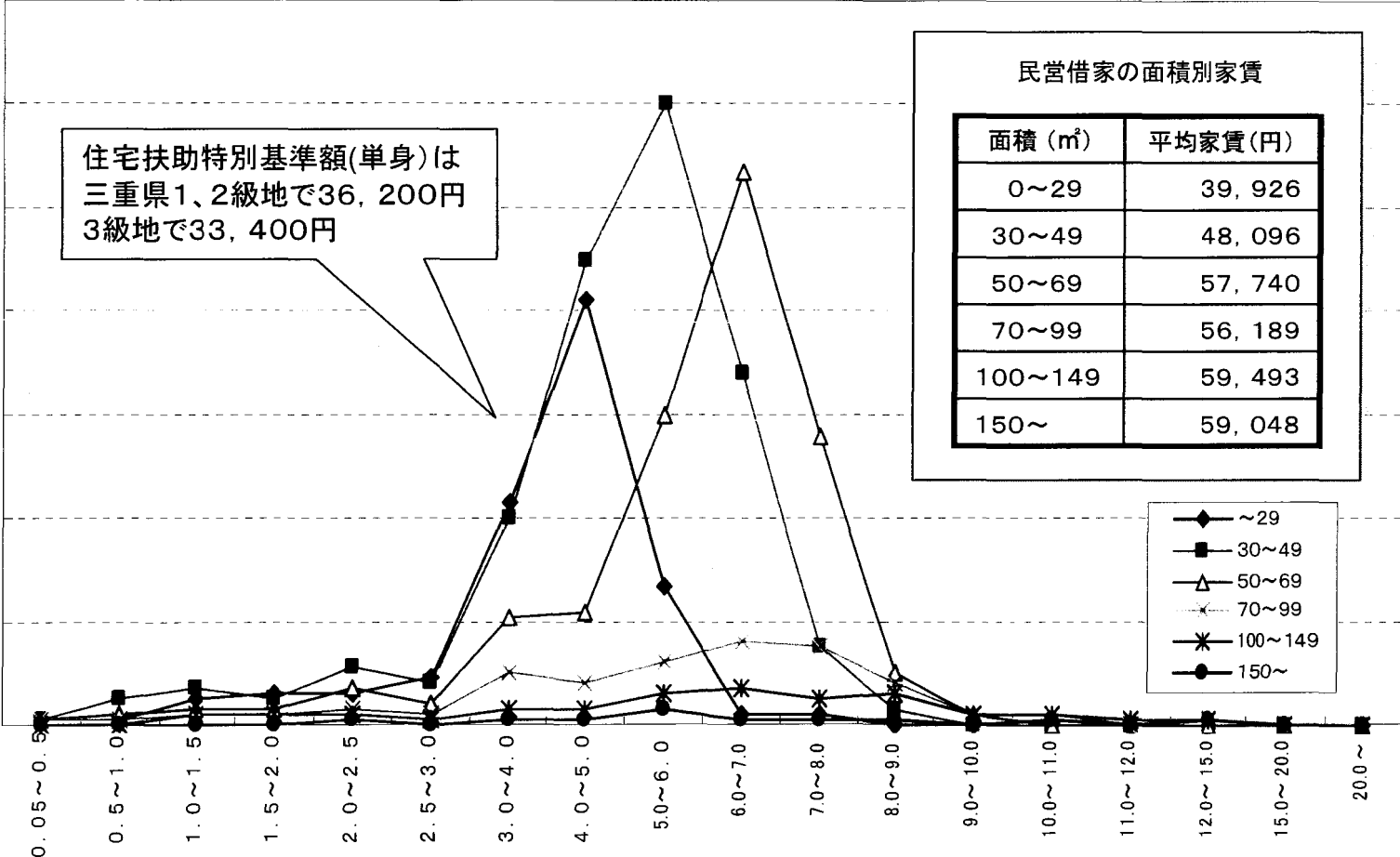




図7 三重県 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 三重県1, 2級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家は全体の2割  
 ◇ 三重県3級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家は全体の17%

世帯数  
14,000  
12,000  
10,000  
8,000  
6,000  
4,000  
2,000  
0



家賃月額(万円)

図8 三重県 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給世帯の家賃は、すでに住宅扶助特別基準額の範囲内で地域におうじて多様化している

世帯数

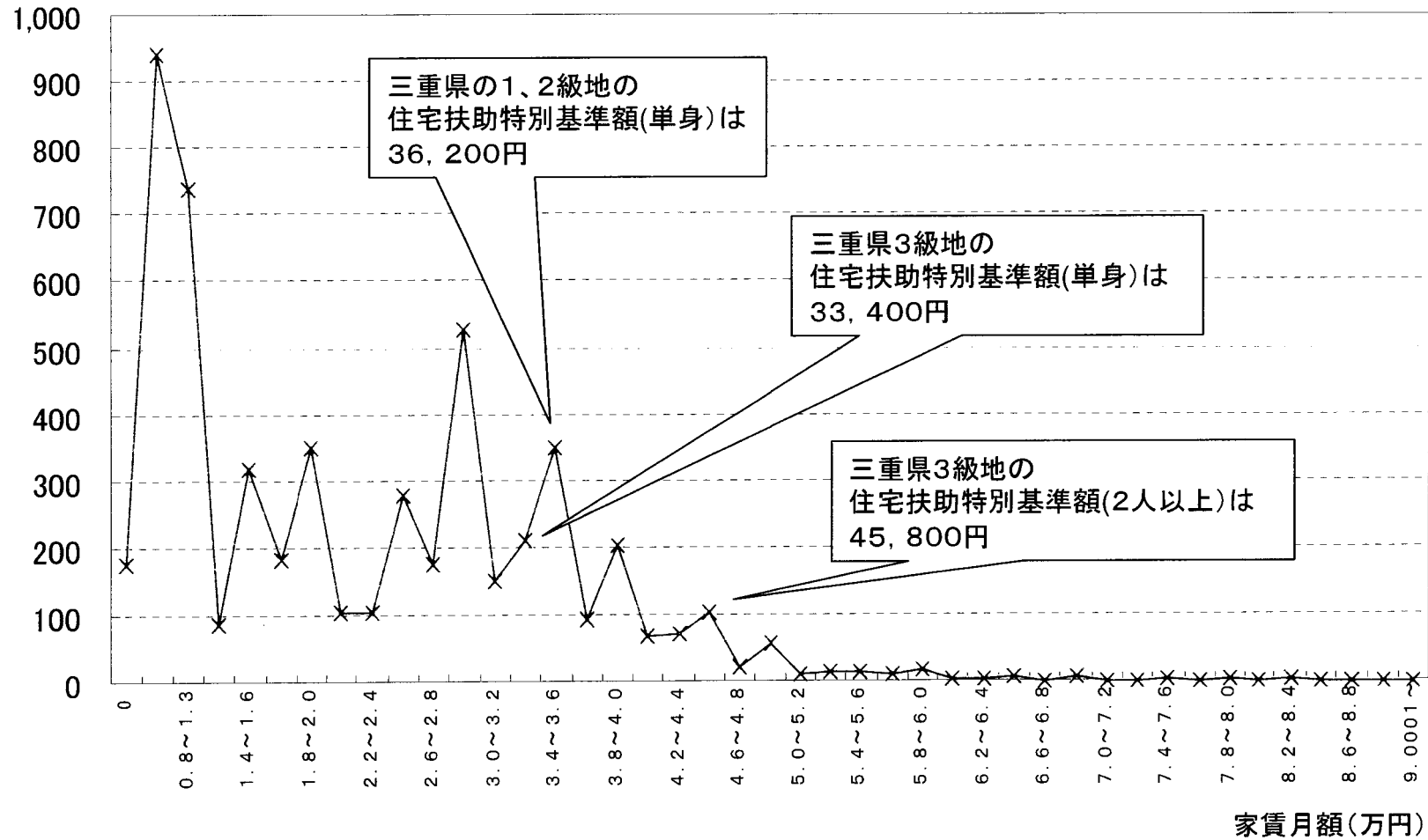


図9 青森県 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 青森県1、2級地の住宅扶助特別基準額(单身)以下の民営借家は全体の2割  
 ◇ 青森県3級地の住宅扶助基準額(单身)以下の民営借家は全体の1割

世帯数

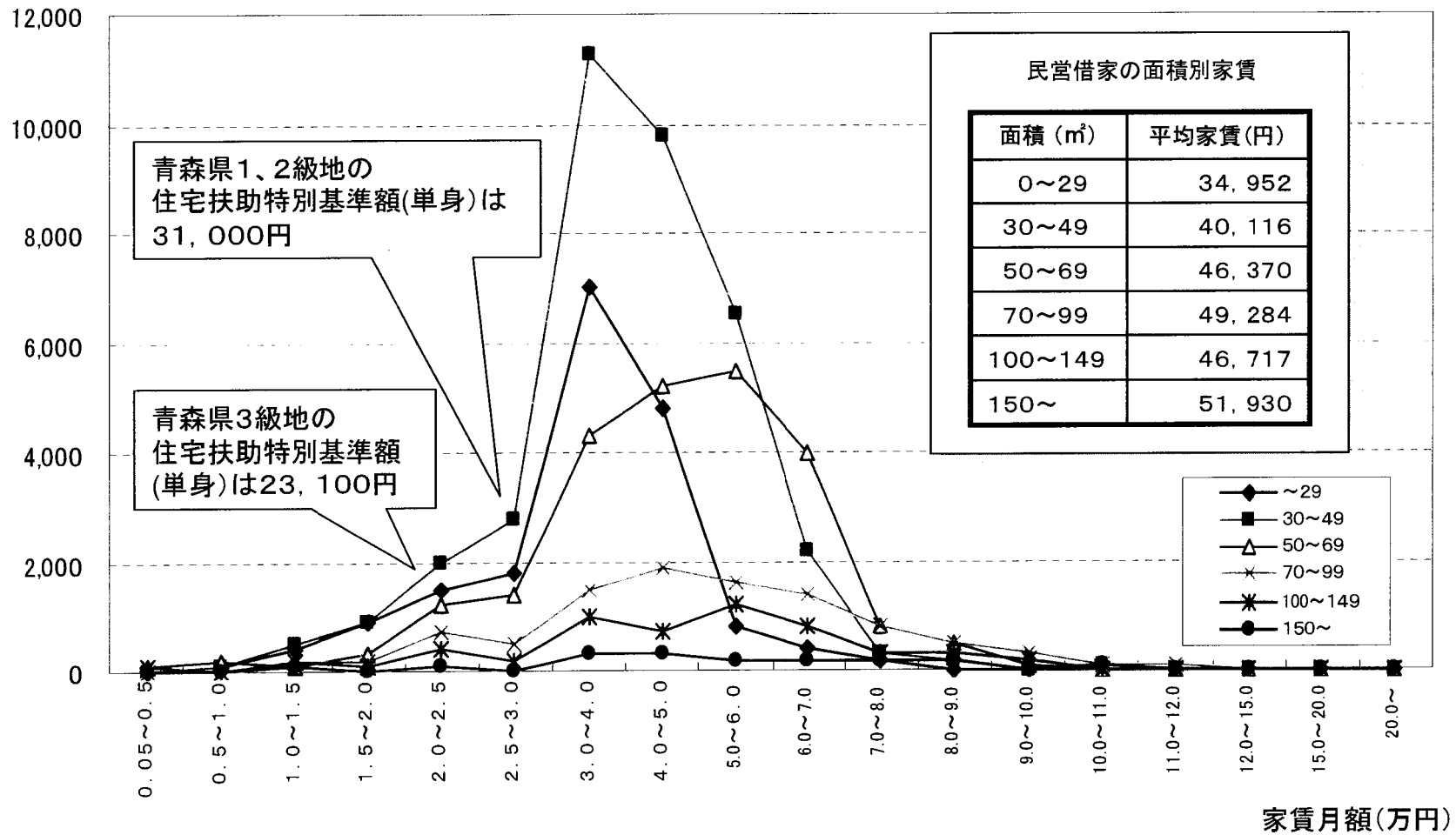


図10 青森県 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給者の家賃は、すでに住宅扶助特別基準額の範囲内で多様化している

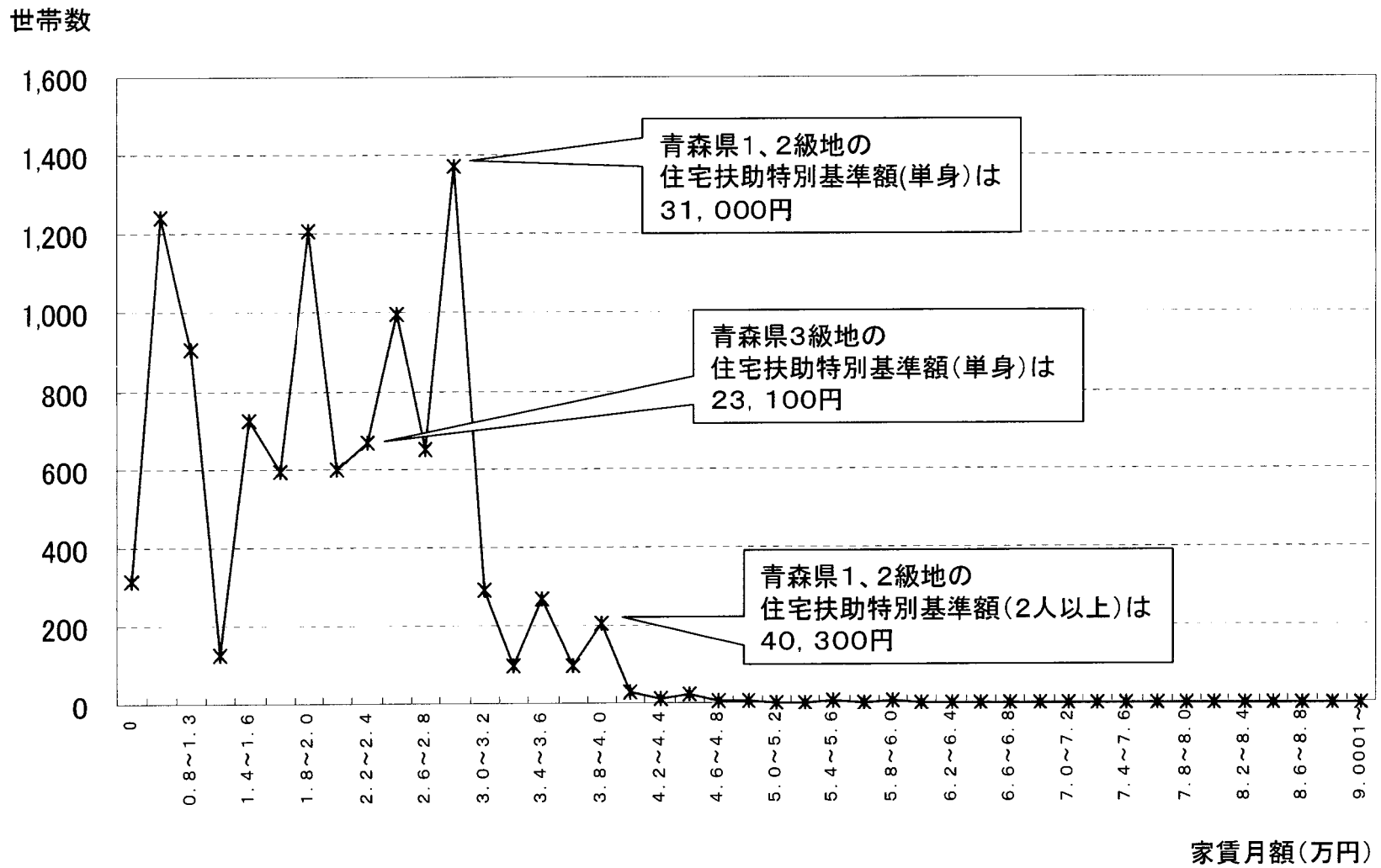


図11 石川県 民営借家の家賃分布(平成15年度)

◇ 石川県1、2級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家の割合は16%  
 ◇ 石川県3級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家の割合は10%

世帯数

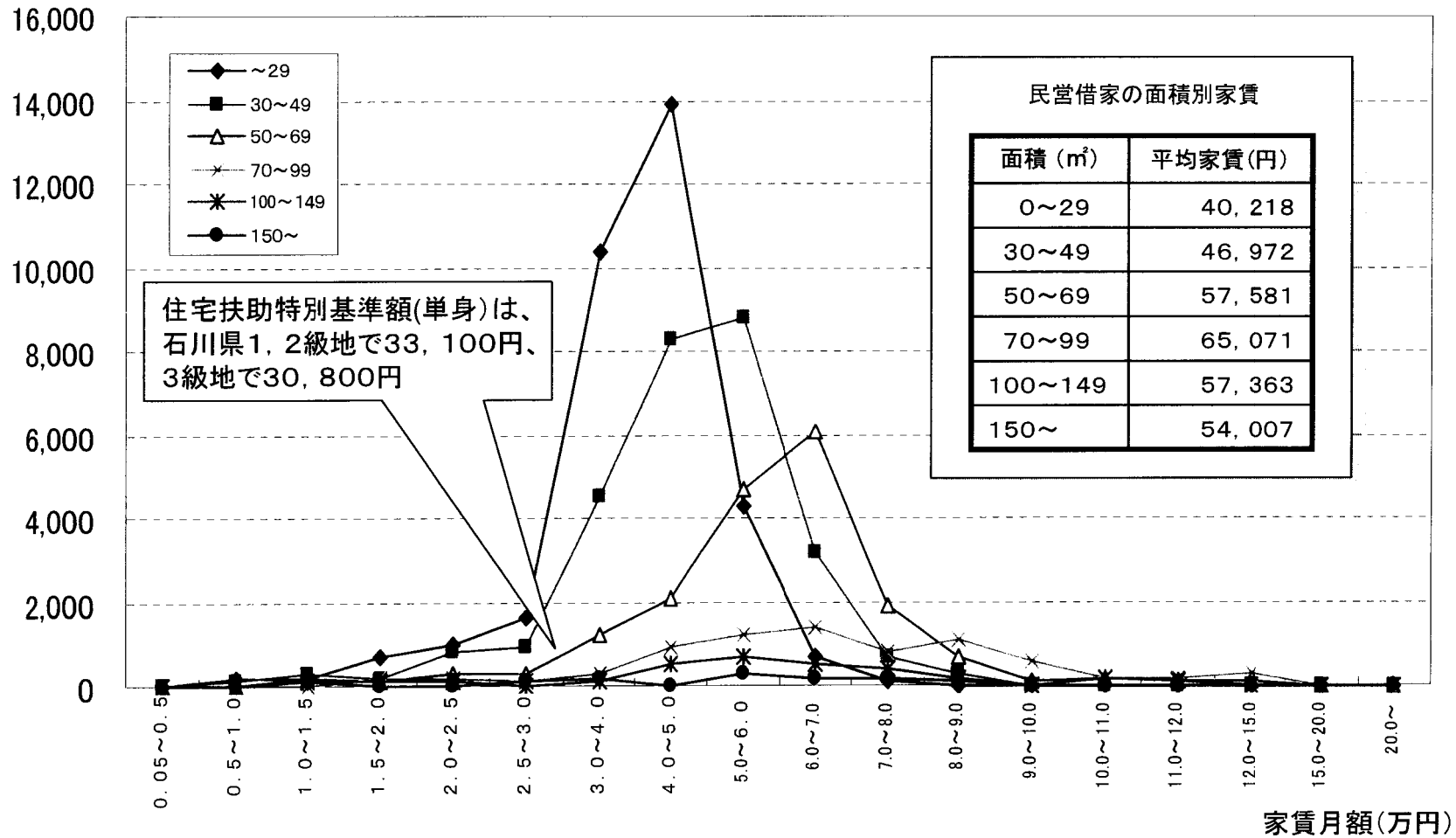


図12

金沢市、金沢県(金沢市を除く) 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給者の家賃は、すでに、住宅扶助特別基準額の範囲内で、地域に応じて多様化している

世帯数

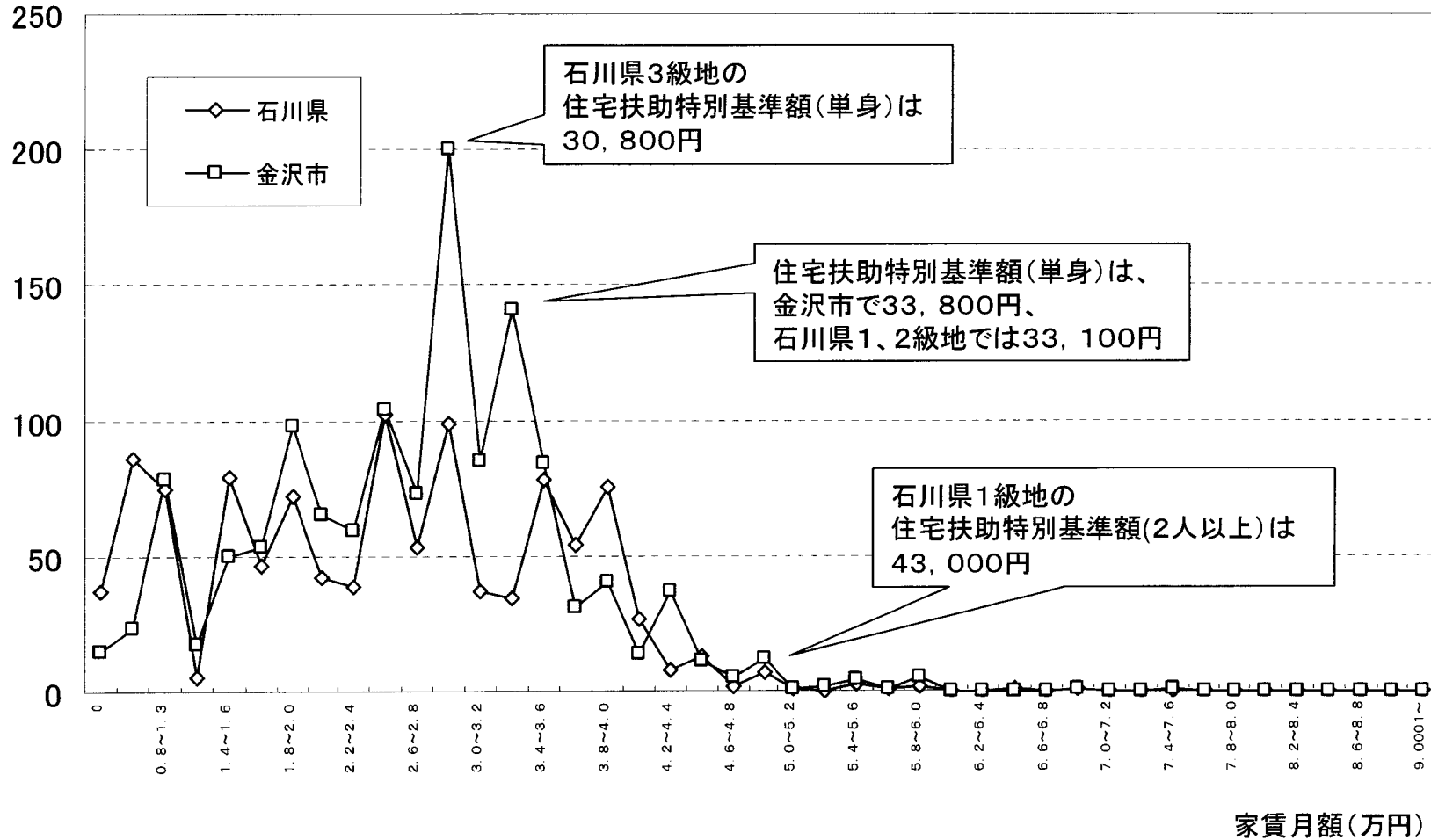


図13 高知県 民営借家の家賃分布(平成15年度)

- ◇ 高知県の3級地の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家の割合は1割
- ◇ 高知市の住宅扶助特別基準額(単身)以下の民営借家の割合は2割弱

世帯数

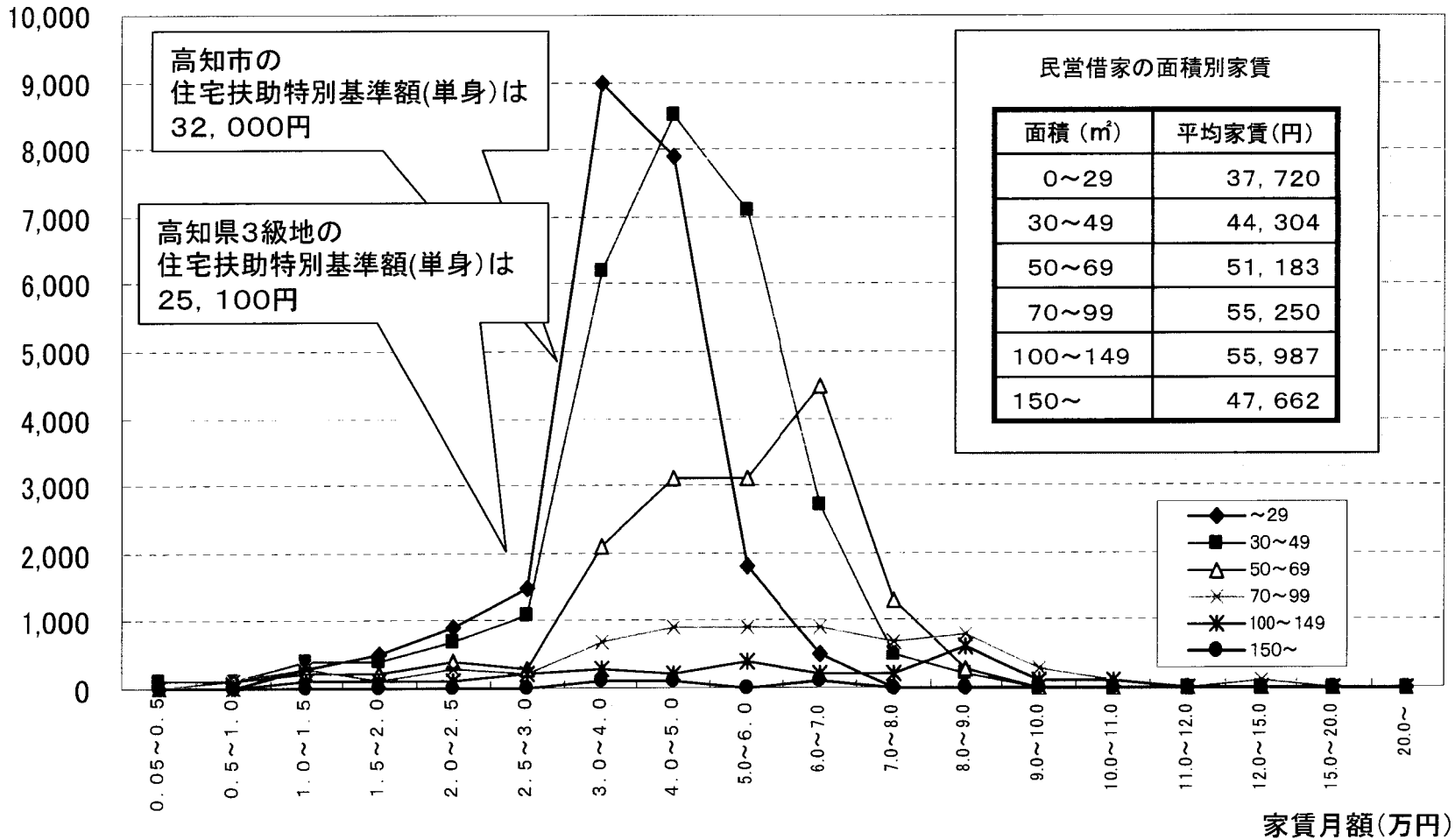


図14

高知市、高知県(高知市を除く)の 生保受給者の家賃分布(平成15年度)

◇ 生活保護受給世帯の家賃は、すでに、住宅扶助特別基準額の範囲内で地域に応じて多様化している

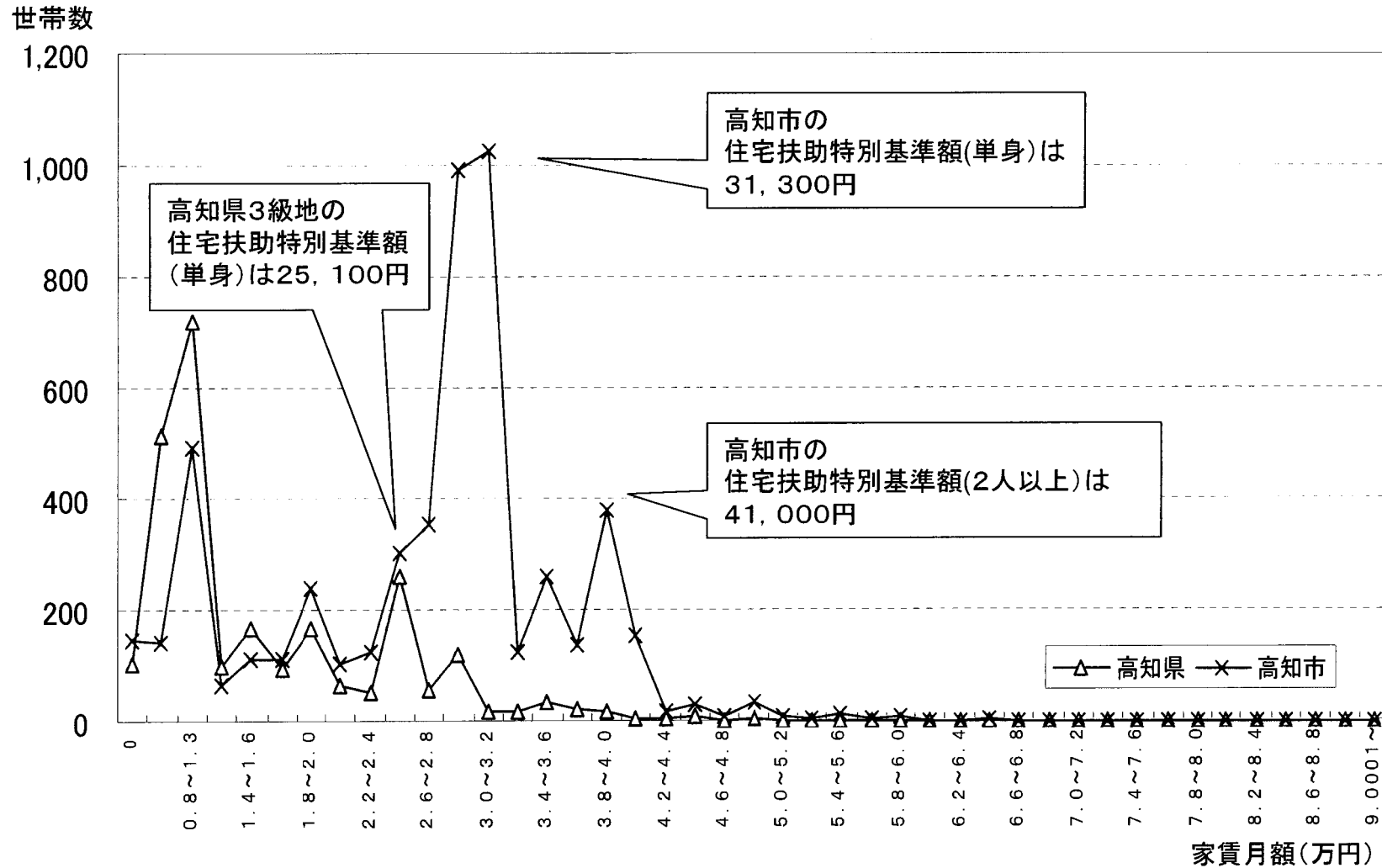




図15

住宅総数に占める公営住宅の割合と公営住宅のうち生活保護受給世帯の割合の関係

◇ 生活保護受給世帯のうち、どれだけ公営住宅に入居するかは、公営住宅の供給状況とは関係がない

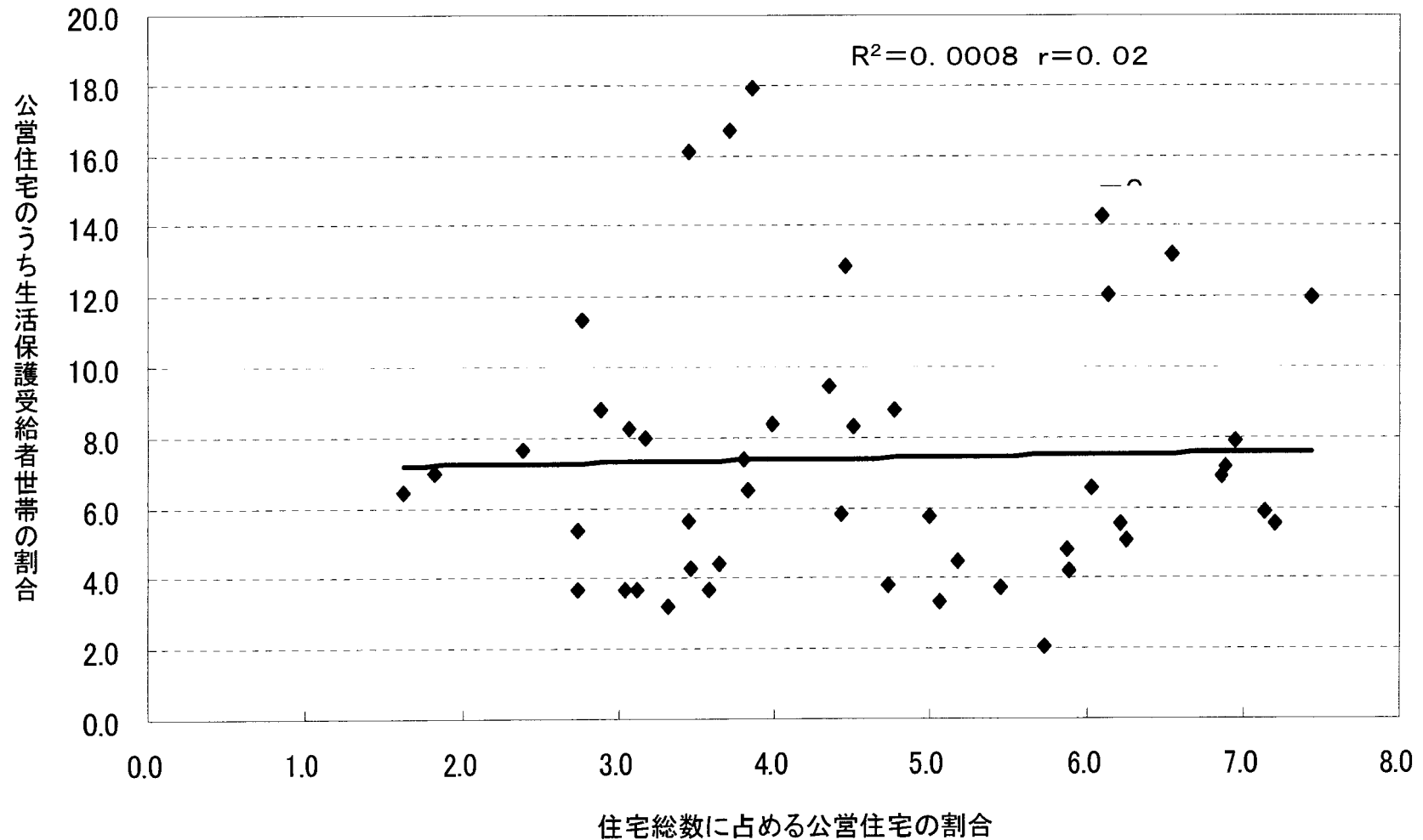
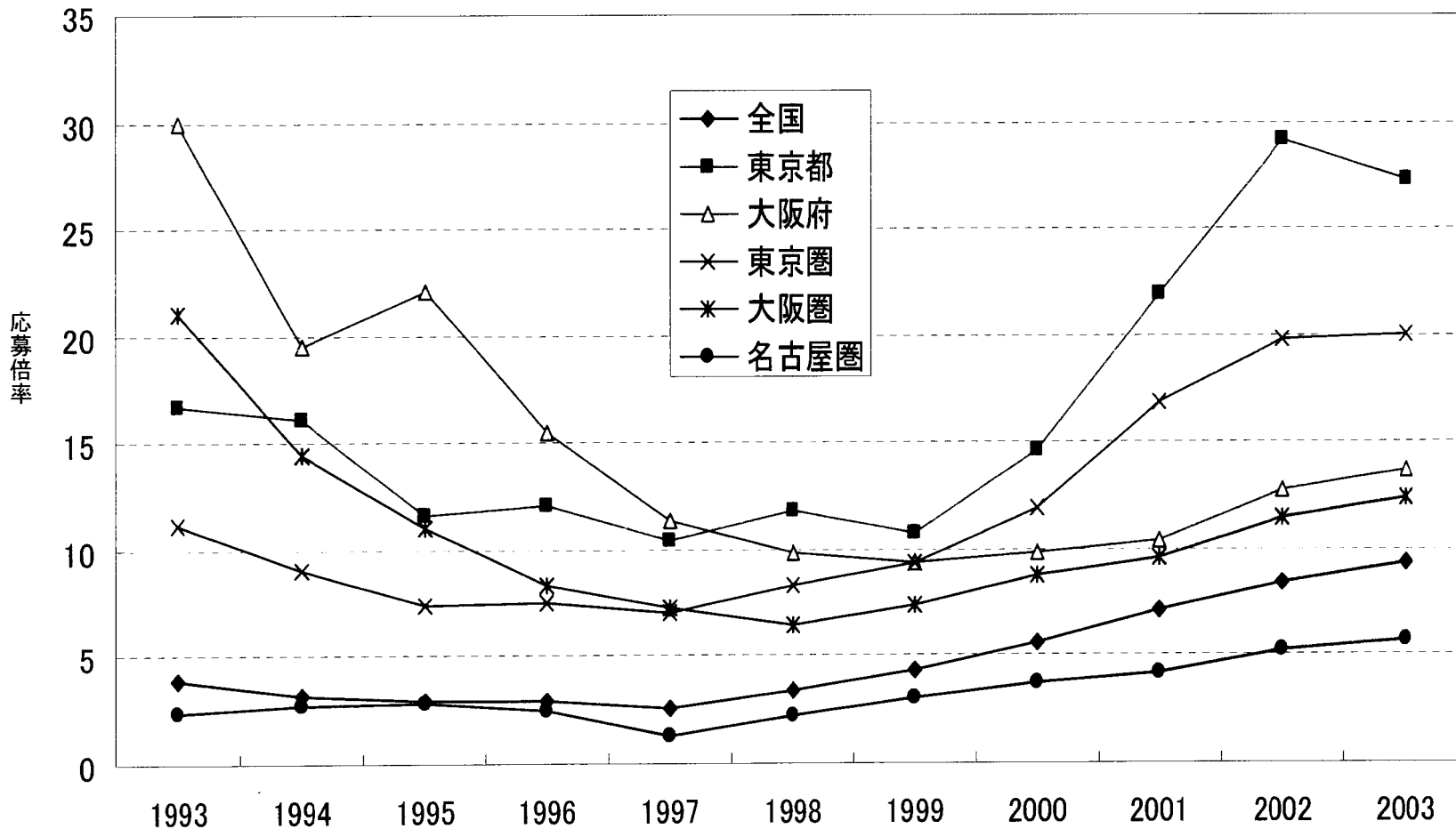


図16 公営住宅応募倍率の推移(1993～2003)

◇ 公営住宅の応募倍率は大都市圏ほど高く、2003年度では東京都が27.4倍、大阪府は20.1倍  
 ◇ 北海道は8倍、愛知県は6.2倍、福岡県は11.4倍



※ 東京圏 : 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

大阪圏 : 大阪府、京都府、兵庫県

※数値は国土交通省

図17

都道府県、政令市、政令市以外の市管轄別福祉事務所数の推移(1978~2003)

◇ 都道府県は生活保護の実施主体であり、管轄する福祉事務所数はこの25年間ほとんど変化がない

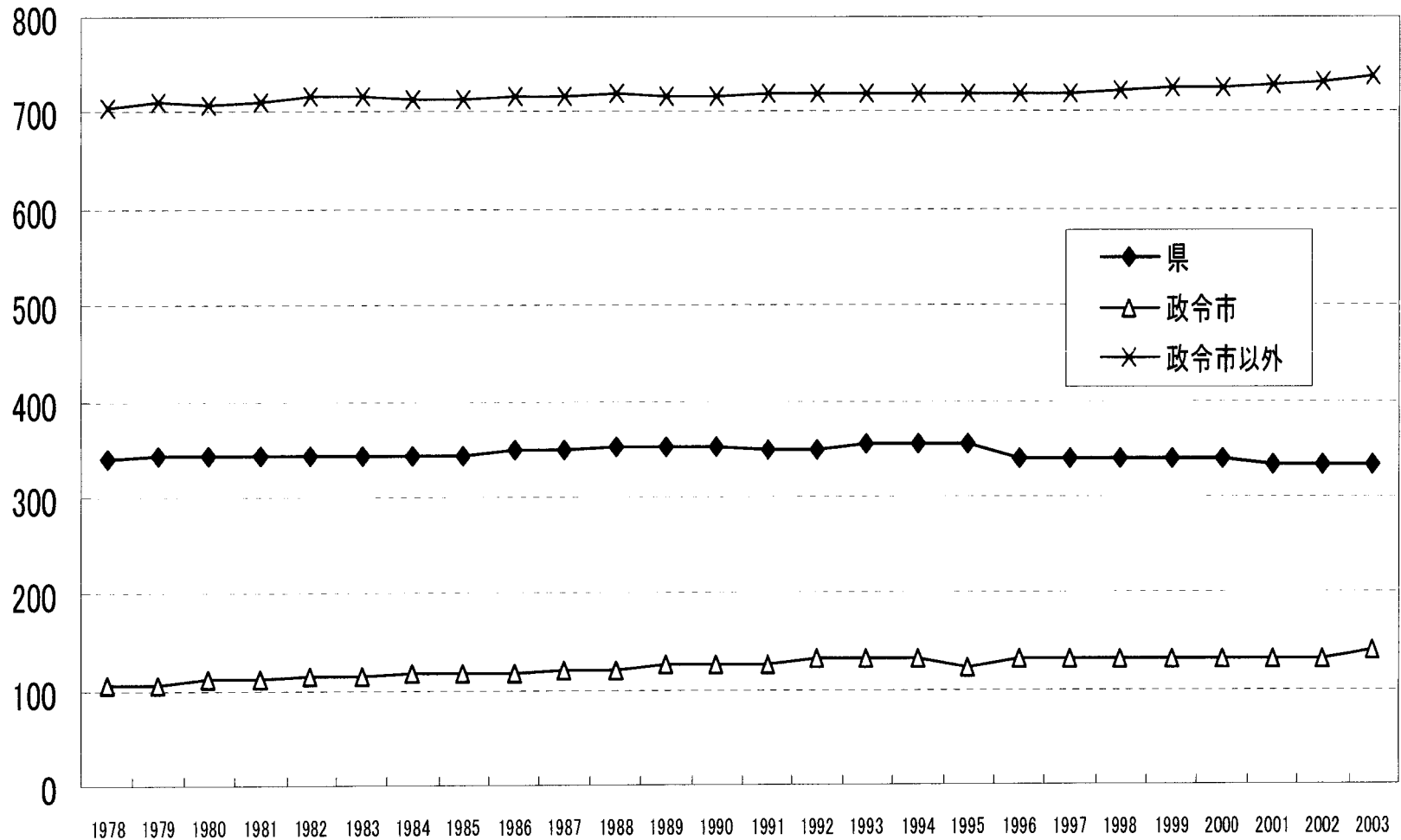


図18

都道府県、政令市、特別区、その他の市の生活保護費の全生活保護に占める割合の推移(1975~2003)

◇ 都道府県、政令市、特別区、その他の市の生活保護費の全生活保護に生活保護費はこの30年間変化がない

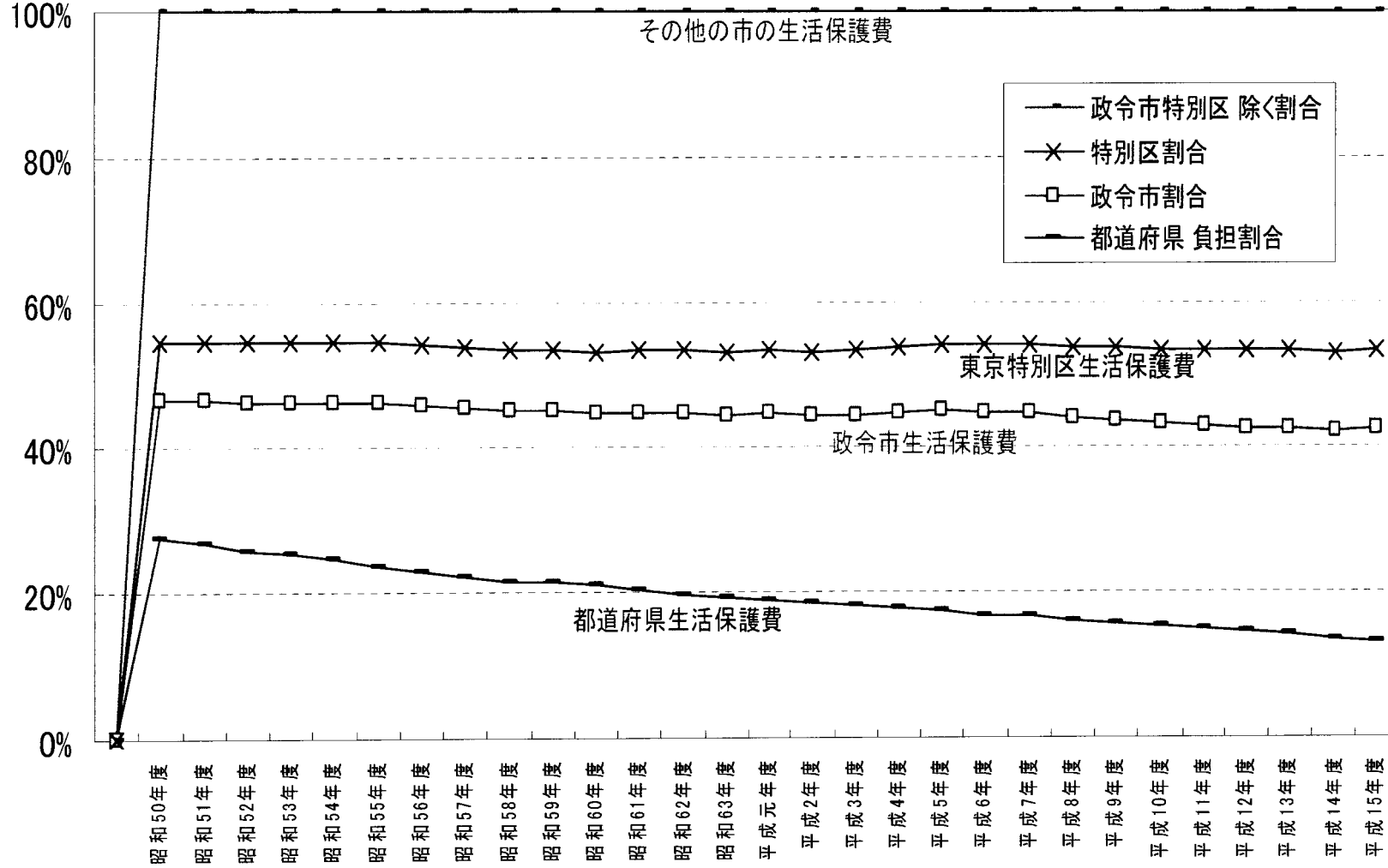


図19

歳出総額(決算)に占める生活保護費の割合の推移(昭和40年～平成15年)

◇ 生活保護費の歳出総額にしめる割合は、景気動向などを反映して循環的である。

